



県板かながわ

発行所
神奈川県板金工業組合
横浜市中区吉浜町1-9
エトアール吉浜504
〒231-0024 045-662-2164
人行集編
伊藤祐吉
広報委員会

新年の御挨拶

理事長 伊藤祐吉



神奈川県板金工業組合員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、個人、一事業者だけの役割ではなく、組合にとっても重要な役割の一つです。組合では訓練校

員数が二百名の大台を割り込んでしまい、組合への加入促進は大きな課題

であり「魅力のある組合」への取組みは私共の大きな使命であると考えています。

また、私共、建築

板金業は、専門的知

識と技術に基づき、

歴史的建造物から

家屋に至るまで、屋

根工事や板金工事を

提供し、地域社会に

貢献しております。

この役割は、まだま

だなくなるものでは

ございました。

尚、各メーカーさん達

にも、神奈川県板金工業組合への「賛助会員」加

入のお願いを致しており

ます。少しでも当組合の運営が良くなる事を執行

部一同、色々と話し合い

ます。少しだけでも組合員の皆様の

問題を取り組んで参ります。

このようなかつて組合員

のつながりを大切に情報交換などをを行い、この諸

問題に取り組んで参ります。

この指導ご協力を賜りたく

お願い申し上げます。

皆様にとって本年が実

り多き年となりますよう

お願い申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸を心より祈念し、新年のご

幸を心よりお祈り申し上

げます。

皆様にとって本年が実

り多き年となりますよう

お願い申し上げます。

皆様にとって本年が実

新年の御挨拶

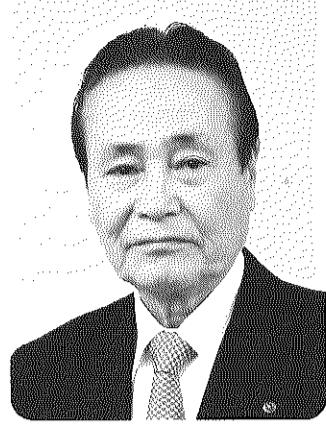
神奈川県知事

黒岩祐治



年頭の御挨拶

神奈川県中小企業団体中央会
会長 森 洋



会員並びに関係者の皆様、明けましておめでとうございます。お健やかに令和7年の新春をお迎えになりましたことと、心よりお慶び申し上げます。昨年を振り返りますと、

元日の能登半島地震、9月の能登豪雨などの激甚災害の発生や、国家紛争の長期化など国内外の情勢が不安定な年となりました。

明けた令和7年は、中

小・規模事業者が生産

性を向上させ収益がアッ

あけましておめでとうございます。振り返りますと、昨年の元日は、能登半島地震が発生した日がありました。正月の穏やかな一日を吹き飛ばす突然の大地震

に、私自身、大変驚くとともに、いつ起るか分

ない事態が生じてきました。能登半島地震の被災地

での経験を基に、私たち

は防災DXをさらにプラ

シコアップさせました。

通信の断絶に備えて衛星通信システムを導入した

ほか、孤立地域や土砂災害現場等の被害状況を把握する上で有効な赤外線

カメラ等を活用してきました。

企業経営の面では、中

小・規模事業者の本格的な景気回復が期待されましたが、原材料価格の

高騰、構造的な人手不足や個人消費の停滞から収益確保を実感できず、更に、いわゆる2024年問題と

して働き方改革の残業規制への対応にも追われた

年でありました。

元日の能登半島地震、9

月の能登豪雨などの激甚

災害の発生や、国家紛争

の長期化など国内外の情

勢が不安定な年となりま

せになりました。

明けた令和7年は、中

小・規模事業者が生産

性を向上させ収益がアッ

セを設置。その後、警察や

消防が次々と現地に赴き、

被災者の捜索や救助に

たりました。

現地では、断水や停電、

通信障害などライフライン

の被災が深刻で、在宅避難や住民が自主的に開設

したいわゆる自主避難所

などに避難した被災者も

多くいたため、避難者の

情報の把握と集約ができ

ました。

難や住民が自主的に開設

したいわゆる自主避難所

などに避難した被災者も

多くいたため、避難者の

情報の把握と集約ができ

ました。

難や住民が自主的に開設

したいわゆる自主避難所

などに避難した被災者も

多くいたため、避難者の

情報の把握と集約でき

ました。

難や住民が自主的に開設

したいわゆる自主避難所



年男の皆さん



詩吟を披露される柳川氏

（南支部）・
原 琉人氏
表彰・小笠 優秀技能者
奈川県青年 表彰
氏（厚木支部）へ組合
部）へ組合
表彰の授与
があり、神



伊藤理事長 挨拶

令和7年1月16日賀詞
交歓会がローズホテル横
浜において開催されまし
た。

山本副理事長の「開会
のことば」にて幕が開け、
伊藤理事長の挨拶、来賓
紹介、表彰・令和6年度
技能検定合格者発表と続
き、県・団体の表彰から
は、中央職業能力開発協
会会長表彰を受けた市川
肇氏(厚木支部ならびに
に神奈川県卓越技能者表
彰を受けた

賀会が進み、中締めの音頭を佐藤副理事長。年里写真撮影と集合写真の後早川副理事長の閉会の一とばにて、賀詞交歓会は今年も滞りなく閉会しました。

伊藤理事長 挨拶
佐久間 一郎氏
(西・磯子支部)
全板連功労賞・
高橋 良氏(中空
部)が紹介され
ました。
来賓祝辞を頂
き、市川顧問の
乾杯で祝賀会と



昔の手作り 平成に生きる
平成一文字
ST—屋根材・外壁材兼用
新築用・リフォーム用

新舊用止口之一六用

■ 使用材料

板 厚 / 0.35mm、0.4mm、0.5mm
ガルバリウム鋼板、GLカラー鋼板、GLつや消しカラー鋼板
高耐候遮熱塗装ガルバリウム鋼板（55%アルミ・亜鉛合金メッキ）

■ 製造元 松井板金資材株式会社 T245-0052 横浜市戸塚区秋葉町320-2
☎045(812)4151(代) FAX045(812)4150



令和6年10月3日(日)
神奈川県立産業技術短期
大学(横浜市旭区西キヤ
ンパス)において 第56
回技能コンクール競
技課題の真露を5名の参加
者を競いました。

第56回 技能コンクール



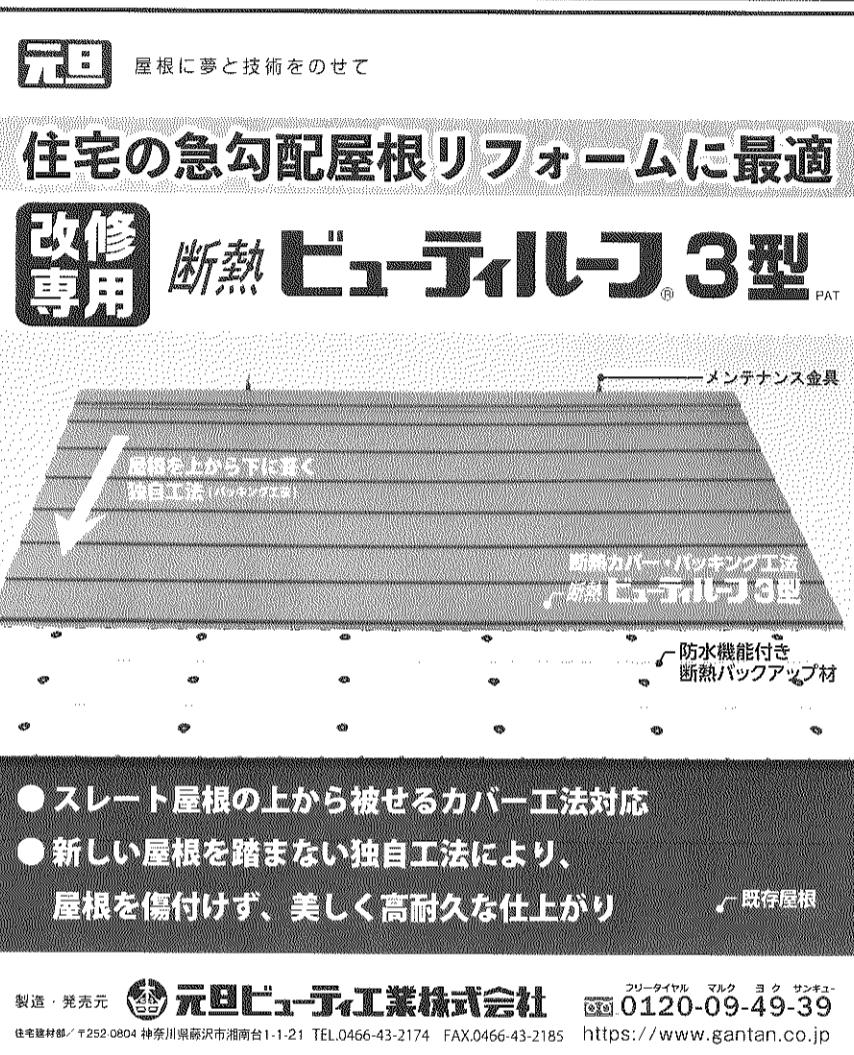
技能検定の受検に向けて ～神奈川県板金職業訓練校への入校募集～

組合では、組合員が職業能力開発法にもとづく技能検定実技試験（1級及び2級）受験するにあたり、毎年、神奈川県板金職業訓練校を開設し、受験対策をフォローしています。

令和7年度も開校を予定していますので、興味のある方、積極的に所属する支部長まで申し出てください。（1級・2級別に。正式な申し込みは、別途通知します。受講料：有料）

(開講予定)

実技（5日間）、学科（3日間）を令和7年6月から8月の間に、横浜市内の会場で実施する予定です。



匠の技が生きる
新しいカラー鋼板

三

クロームートフリー カラー鋼板 Jクラフト 極みーMAX® / 和みー日IT®

IEE 鋼板 株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番2号 ゲートシティ大崎イーストタワー 9階
〔東京営業部 第一営業室〕TEL.03-3493-1504 [URL] <https://www.jfe-kouhan.co.jp>

Fine Stee

令和6年度 神奈川県技能者等表彰

当組合から2名
の組合員が表彰

本年度は卓越技能者(27名)・優秀技能者(81名)・青年優秀技能者(56名)

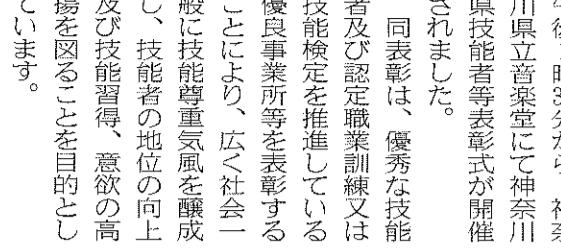
は2名の組合員が表彰されました。

佐藤廣章氏(厚木支部)
青年優秀技能者

当組合表彰者は次の方
です。おめでとうござ
ります。

令和6年9月12日(木)
(有)市川板金工業所
(厚木市下川入)におい
使った屋根張りを体験し
午後は銅板を使つてレ
リーフによる表札を作成

手工業系技能育成 職場體驗



A black and white group photograph of approximately 50 people, mostly men in suits, seated in several rows. Behind them are two large rectangular flags: the Japanese national flag on the left and the emblem of the Ministry of Economy, Trade, and Industry on the right.

地元の中学生（2年生3名）が参加し、建築板金の概要・技術・技能内容及び作業の体験をしました。午前9時の朝礼に始まり屋根の構造・屋根材の加工技術・工具・技能の説明後平葺きの模型を

手工業系技能考
試題本象

 三晃金属工業株式会社

<https://www.sankometal.co.jp/> [南関東支店] 045-681-1235

商品知識の向上を目指して! 第一回 商品説明会開催



令和6年10月23日
(水) かながわ労働プラザにて開催。午前9時15分に開会の言葉、伊藤理事長挨拶を皮切りに商品説明会が始まりました。九十六名の組合員が参 加され、関連企業が新しく開発した屋根材や外壁材等を映像や实物等を通して紹介いただきました。また保険会社からは、建設業のリスクに備える保質疑応答では商品の仕様から金額までの質問もあり、なかなかの盛り上がりを見せていました。

参加企業十社

日鉄鋼板(株)
ケイミュー(株)
三晃金属工業(株)

ニチハ(株)
(株)ベストパートナー
(株)元旦ビューティ工業(株)
稻垣商事(株)
アイジード工業(株)
セキノ興産(株)

がりを見せていました。
(水) かながわ労働プラザにて開催。午前9時15分に開会の言葉、伊藤理事長挨拶を皮切りに商品説明会が始まりました。九十六名の組合員が参 加され、関連企業が新しく開発した屋根材や外壁材等を映像や实物等を通して紹介いただきました。また保険会社からは、建設業のリスクに備える保質疑応答では商品の仕様から金額までの質問もあり、なかなかの盛り上がりを見せていました。

第一回 県板ゴルフコンペ



令和6年10月9日、沼津ゴルフクラブにおいて開催、伊藤理事長はじめ事務局長など、総勢三十二名が参加されました。当日は、あいにくの雨となりレインウェアが手放せない一日となっていましたが、久しぶりのゴルフを楽しんでいた

優勝 内田健一(有内田商店)
準優勝 地葉博幸(大和支部)

が行われ参加者に景品が授与されました。歌川晶夫(港北支部)三位

次回は四月に開催されます。皆さんの参加をお待ちしております。

第43回 よこはま技能まつり

第43回 あつぎ技能祭



令和6年11月3日(日)10時~15時30分横浜市技能文化館にて開催しました。昨日は技能文化館の開催でしたが今年は開催されました。厚木中央公園をメイン会場として色々な場所で国際大道

30分横浜市技能文化館にて開催しました。昨日は技能文化館の開催でした。

東学院大学とのコラボ開催で板金組合はテントでの開催となり、天気も良くなり、天気も良く久しぶりの外で開放的な開会となりました。銅板の表札作りやリーフ作りの体験、銅板の折り鶴水差しなどの展示販売をしました。

ホールアウト後、コンペルームにおいて表彰式

で折鶴、体験では表札、で折鶴、体験では表札、

で折鶴、体験では表札、

第14回 安全大会開催



令和6年11月26日(火)
17時15分～20時00分かながわ
(5・6・7)において
第14回安全大会を開催、
38名の組合員が参加しま
した。
山副理事長の開会の
故の現状(令和5年)、
労働事故による影響、
テーマ「災害事例から
考える」から、1、労働事
故の現状(令和5年)、2、
労働事故による影響、3、
伊藤理事長の挨拶
AIG損害保険株式会社
横浜支店 水海優作氏の
労働災害に関する講義が
始まりました。

後に、講師として招いた
AIG損害保険株式会社
横浜支店 水海優作氏の
労働災害に関する講義が
始まりました。

労働事故を誘発する要因

4、ヒューマンエラー、5、
労働事故を防ぐためにな
どの順番で講義が進みま
した。1～5までは事例
映像と安全講話で事故を
予防するための危険予知
活動の手順などを事故例
から学び、労働者の安全
と健康を守るために知識
を深めることができます。
た。

令和6年8月28日 午後2時より神奈川
県民センター13階にて開催され、広報(立
脇)と橋本事務局長(随行者)の2名で参加し
ました。

宣言団体と称し、神奈川県板金工業組合含
む14団体

ました。

消費者団体からは特定非営利活動法人神奈
川県消費者の会連絡会代表の方が1名、

県からは「くらし安全防災局参事監兼くら
し安全部長」1名のほか4名の同関係グル
ープリーダーの進行の基意見交換会が始ま
り、各団体の「報告・発表」などがされ、
組み予定についての報告がされました。又
ステッカーなど県の方から届いています、
必要な方は【県板事務所】迄。

神奈川鉄鋼二次製品協議会

会長 中村善成

新年あけましておめでとうござい

ます。平素は神奈川県板金工業組合

の皆様におかれましては格別な御愛
顧を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は二十四年問題と言われる労
働時間の規制として「物流」「建設」

などが焦点になり、さらには

「医療」などが焦点になりました。

今年二十五年四月には建築基準法が
改正され四号特例が縮小されます。

また、ここ数年は価格の上昇、労働

変化や成長の年だとされ、更に二〇
五年は乙巳(きのとみ)の年で、
成熟し転機を迎える年だそうです。

蛇が脱皮する生き物であることから、
本年も業界にとって困難な状況が
続く事が予想されますが、已年は、
人口の減少、少子高齢化と慢性化し
た問題が常に付きまとっております。

謹賀新年

本年も業界にとって困難な状況が
続く事が予想されますが、已年は、
人口の減少、少子高齢化と慢性化し
た問題が常に付きまとっております。

た

本年も業界にとって困難な状況が
続く事が予想されますが、已年は、
人口の減少、少子高齢化と慢性化し
た問題が常に付きまとております。

た

本年も業界にとって困難な状況が
続く事が予想されますが、已年は、
人口の減少、少子高齢化と慢性化し
た問題が常に付きまとuptools。

た

本年も業界にとって困難な状況が
続く事が予想されますが、已年は、
人口の減少、少子高齢